



ARTS for HOPE

アーツ・フォー・ホープ

Activity Report

2016 年度
2016.4 ~ 2017.3



ご挨拶



2011年3月に立ち上げ、走り続けてきた ARTS for HOPE の活動も6年目を迎えました。皆さまの変わぬご支援に深く感謝申し上げます。

2016年度も、200日にわたる活動を各地にお届けすることが出来ました。

4月に発生した熊本地震直後、東北の被災地の方々から私のもとへ、「熊本を応援してほしい！」という連絡が何件も入りました。その声に背中を押されるように、5月に被災地入りし、視察や避難所での活動を経て、ARTS for HOPE の応援活動の必要性を感じ、継続を決めました。震災から1年が経過し、熊本地震に関する情報は届かなくなりましたが、今も応援を求める声が多く寄せられています。

昨年に続き、被災地のメッセージを伝える展覧会も全国で開催しました。すべてを失った被災地の人々が、いまでも奮闘し、懸命に生きていることを伝えるべく、各地の仮設住宅に通い続け、作品やメッセージを集め、記録を撮り、生き抜くことの尊さとすばらしさを伝え続けた巡回展でした。川崎、広島、神戸、熊本で開催された展覧会は、被災地へ思いを向けるきっかけとなり、被災地への理解を深めました。また、開催各地

で生きる困難に苦しむ人々から「元気をもらった」「勇気をもらった」と感想が寄せられました。被災地の心の応援を目的に企画した展覧会は、東北、そして全国で懸命に生きる人々が互いにエールを送りあう応援展となり、大きな反響をいただきました。

仙台市に開設したボーダレスアートの拠点<ワンダーアートスタジオ>は、活動を始めて間もない時期から構想を続けていました。緊急支援チームとして立ち上げた ARTS for HOPE が、時と共に緩やかに形態を変化させながら、将来的には地域に必要とされる機能として根付いていくことが、自分が願う復興支援の到達点と考えたからです。そして宮城では障がい児者支援が要望されました。

私自身の障がいとの関わりについては、祖父が開院していた病院で、さまざまな命、障がいのある人々を見て育った幼少期に遡ります。その後も、小学生時代は障がいのある学友たちと交流し、差別の現場に心を痛めました。米国留学時にはアウトサイダーアートとの出会いがあり、帰国後、美術館のキュレーターを経て独立し、初めて企画した展覧会では、全米の知的・精神・身体障がい者などのユニークな作品とアーティストたちを紹介しました。その後もホスピタルアート活動や障がい者施設でのアートプログラムの実践を重ね、東日本大震災後は応援活動の中で障がい児者のフォローが後手に回る各地の深刻な状況を知り、障がいを持つスタッフとの出会いにより、障がい児者対象のプログラム要請が増えました。その過程で、彼らが安心してアートを楽しみ、集える居場所、交流できる場を求めていることも強く感じ、障がいの有無を超えて人間同士理解し合い、アートを通じて緩やかにフラットにつながる場をつくりたいと考えようになりました。その実現の一步を、<ワンダーアートスタジオ>で踏み出しました。

昨年度の取り組みについては次ページよりご報告いたしますので、御覧いただければ幸いです。

今年度も皆さまの応援に支えられ、ARTS for HOPE は新たなスタートを切りました。

東北も熊本も、震災はまだ終わっておらず、時間の経過に伴うさまざまな問題を抱えながら歩んでいます。その歩みに寄り添い、ARTS for HOPE は活動を続けていきます。どうか引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

2017年5月15日
ARTS for HOPE 代表
高橋雅子

活動実績

2016

日	県	市町村	施設名
17日	宮城県	牡鹿郡女川町	女川まちなか交流館
18日	宮城県	仙台市	らぼーる はるかぜ
20日	福島県	南相馬市	八方内仮設住宅
23日	宮城県	仙台市	みやぎテフ親子クラブ
27日	福島県	南相馬市	大鹿仮設住宅
28日	岩手県	陸前高田市	高田一中仮設住宅
28日	岩手県	陸前高田市	滝の里仮設住宅
27日	福島県	白河市	郭内仮設住宅
28日	福島県	福島市	宮代仮設住宅
28日	福島県	伊達郡桑折町	桑折駅前団地（復興住宅）
29日	福島県	南相馬市	牛越第二仮設住宅
30日	福島県	南相馬市	東町児童クラブ
11日	福島県	南相馬市	西町第一仮設住宅
12日	岩手県	大船渡市	沢川仮設住宅
12日	岩手県	大船渡市	仲崎浜仮設住宅
14日	福島県	南相馬市	寺内第二仮設住宅
14日	熊本県	阿蘇郡西原村	山西小学校（避難所）
14日	熊本県	阿蘇郡西原村	山西小学校（避難所）
15日	熊本県	上益城郡益城町	総合体育館（避難所）
15日	熊本県	上益城郡益城町	総合体育館（避難所）
18日	宮城県	石巻市	大橋団地仮設住宅
20日	宮城県	遠田郡美里町	宮城県立聴覚支援学校 小牛田校
28日	福島県	南相馬市	雲雀ヶ原祭場地
9日	福島県	南相馬市	牛河内第二仮設住宅
14日	福島県	仙台市	宮城県立聴覚支援学校
15日	宮城県	石巻市	大橋団地
25日	福島県	南相馬市	鹿島児童クラブ
23日	熊本県	熊本市	熊本大学医学部附属病院
24日	熊本県	益城町	第四保育所
24日	熊本県	益城町	第三保育所
25日	熊本県	益城町	総合体育館（避難所）
26日	熊本県	熊本市	城南児童館
29日	福島県	南相馬市	牛河内第三仮設住宅
20日	東京都	港区	Cafe Papier（第一製版機）※開業日 6/20～7/1
1日	岩手県	陸前高田市	横田小学校仮設住宅
1日	岩手県	住田町	中上仮設住宅
6日	福島県	南相馬市	高見町第二仮設住宅
13日	福島県	南相馬市	寺内第一仮設住宅
13日	岩手県	大船渡市	川原アパート（復興住宅）
13日	宮城県	気仙沼市	五右衛門ヶ原運動場住宅
14日	宮城県	気仙沼市	宮城県立気仙沼支援学校
14日	岩手県	陸前高田市	西下災害公営住宅
20日	宮城県	仙台市	宮城野障害者福祉センター
29日	福島県	相馬市	公立相馬総合病院
3日	熊本県	上益城郡益城町	中央小学校（避難所）
3日	熊本県	上益城郡益城町	中央小児童クラブ
4日	熊本県	阿蘇郡西原村	山西小学校児童クラブ
4日	熊本県	上益城郡益城町	広安小あすなろクラブ
5日	熊本県	上益城郡	総合体育館（避難所）
5日	熊本県	上益城郡益城町	広安小さくらんぼクラブ
10日	福島県	南相馬市	小池原畑第一仮設住宅
9日	宮城県	仙台市	宮城県立こども病院（拓桃館）
9日	宮城県	仙台市	宮城県立こども病院（本館）
10日	宮城県	石巻市	新立野第一復興住宅
10日	宮城県	仙台市	仙台レインボーハウス
17日	宮城県	石巻市	大橋団地
18日	宮城県	仙台市	第一旭ビル（ARTS for HOPE 宮城事務所）
31日	福島県	南相馬市	角川原仮設住宅

Sep.

Oct.

Nov.

Dec.

2017

Feb. Jan.

Mar.

14日	福島県	南相馬市	友伸グラウンド仮設住宅
16日	福島県	南相馬市	大町災害公営住宅
16日	宮城県	柴田郡村田町	村田児童館
24日	福島県	南相馬市	牛越第二仮設住宅
27日	宮城県	気仙沼市	水梨コミュニティ住宅
27日	宮城県	気仙沼市	反松公園住宅
28日	宮城県	仙台市	太白区手話サークル
28日	岩手県	陸前高田市	高田高校グラウンド仮設住宅
28日	岩手県	陸前高田市	米崎地区コミュニティセンター
29日	岩手県	陸前高田市	諏訪仮設住宅
29日	岩手県	陸前高田市	西下災害公営住宅
5日	福島県	南相馬市	小池第三仮設住宅
7日	宮城県	仙台市	宮城県障害者福祉センター
13日	宮城県	仙台市	泉社会福祉センター
14日	岩手県	陸前高田市	災害公営住宅下和野団地
14日	岩手県	陸前高田市	西和野仮設住宅
17日	福島県	南相馬市	友伸グラウンド仮設住宅
22日	神奈川県	川崎市	川崎市岡本太郎美術館 ※開業日 10/22～1/9
26日	宮城県	岩沼市	玉浦西部地区災害公営住宅
28日	宮城県	牡鹿郡女川町	新田仮設住宅
28日	宮城県	石巻市	石巻バイパス仮設住宅
29日	岩手県	大船渡市	宮田仮設住宅
30日	岩手県	大船渡市	サポートセンターとみおか
3日	福島県	南相馬市	復興あきいち
11日	福島県	南相馬市	大町災害公営住宅
15日	宮城県	多賀城市	多賀城市文化センター
16日	福島県	南相馬市	千倉仮設住宅
17日	宮城県	多賀城市	箱塚屋敷仮設住宅
24日	宮城県	柴田郡柴田町	槻木生涯学習センター
3日	神奈川県	川崎市	川崎市岡本太郎美術館 ※ワークショップ
7日	福島県	南相馬市	友伸グラウンド仮設住宅
10日	宮城県	仙台市	折立市民センター
14日	福島県	南相馬市	高見第二仮設住宅
15日	熊本県	熊本市	熊本大学医学部附属病院
15日	熊本県	熊本市	熊本赤十字病院
16日	熊本県	益城町	第四保育所
16日	熊本県	西原村	にしはら保育園
17日	熊本県	西原町	小森団地
16日	岩手県	大船渡市	川原アパート
16日	岩手県	陸前高田市	陸前高田市コミュニティホール
21日	福島県	福島市	飯館村立草野飯館幼稚園
21日	福島県	相馬市	公立相馬総合病院
22日	山形県	山形市	山形大学医学部附属病院
23日	宮城県	仙台市	あしなが育英会仙台レインボーハウス
24日	福島県	南相馬市	市民文化会館ゆめはっと（第1部）
24日	福島県	南相馬市	市民文化会館ゆめはっと（第2部）
25日	宮城県	名取市	愛島東部仮設住宅
24日	広島県	広島市	旧日本銀行広島支店 ※開業日 1/24～1/31
10日	福島県	南相馬市	大町災害公営住宅
11日	宮城県	仙台市	仙台市福祉プラザ
14日	岩手県	陸前高田市	陸前高田市コミュニティホール
18日	福島県	南相馬市	橋本町児童クラブ
21日	福島県	福島市	飯館村立草野飯館幼稚園
22日	福島県	南相馬市	牛越第一仮設住宅
24日	宮城県	石巻市	仮設南境第7団地
24日	兵庫県	神戸市	ハーバーランド umie ※開業日 2/24～3/3
25日	兵庫県	神戸市	ハーバーランド umie ※ワークショップ
26日	兵庫県	神戸市	ハーバーランド umie ※ワークショップ
4日	熊本県	益城町	益城町児童館
5日	熊本県	熊本市	城南児童館
7日	宮城県	仙台市	茂庭台市民センター
8日	宮城県	仙台市	名取雇用促進住宅
10日	岩手県	陸前高田市	災害公営住宅水上団地
15日	岩手県	陸前高田市	高田高校グラウンド仮設住宅
15日	岩手県	陸前高田市	災害公営住宅西下団地
15日	福島県	南相馬市	北原団地（復興公営住宅）
27日	熊本県	益城町	木山仮設団地
25日	熊本県	熊本市	蔦屋書店熊本三年坂 ※開業日 3/25～3/31
29日	宮城県	多賀城市	西部児童センター

活動日数

192日

※2011年からの総活動日数 841日

支援対象数

20996人

※2011年からの総支援者数 94803人

移動距離 約

28883km

※2011年からの総移動距離 126,342km

2016 年度主な取組・活動成果

01 展覧会の開催



つくることは生きること - いま、ここで生きている - 2017

2016年1月～3月、岩手・宮城・福島で開催した『いま、ここで生きている』展。各地の会場で全国巡回を望む声が寄せられ、2017年1月～3月にかけて広島・神戸・熊本で続編となる展覧会を開催しました。巡回を続ける中で、願いを込めた作品“ハッピードール”は徐々に数を増やし、800点から1200点に。熊本で生まれた作品も展示に加わりました。原爆投下から70年を経た広島、阪神大震災から22年が過ぎた神戸、そして震災の爪痕を残す熊本。それぞれの地で、さまざまな経験と記憶を胸に生きる人々が、東北や熊本に思いを向け、多くのメッセージを残した展覧会となりました。



つくることは生きること《明日の神話》展

川崎市の岡本太郎美術館で開催された『つくることは生きること 震災《明日の神話》』展。震災によって引き起こされる多くの悲しみや苦しみの中で、創作や表現活動に何ができるのか。その可能性を問う展覧会に、ARTS for HOPE の取組と作品がアーティストの作品と並び、紹介されました。震災以前から岡本太郎美術館の展覧会に携わってきた代表の高橋が、本展でも企画から参加。「震災の記憶が失われつつある中、再び被災地に思いを向けるきっかけとなった。」と大きな反響をいただいた展覧会となりました。

2016年10月22日～2017年1月9日 川崎市岡本太郎美術館



02 スペシャルニーズプログラムの充実、アートスタジオの開設



昨年度から力を入れてきた障がいを持つ子どもたちのプログラム。リクエストが増え、支援学校、聴覚支援学校など子どもの施設にとどまらず、幅広い年代に向けた活動が増加しました。障がいの有無を超えて地域の人々が集い、アートを通じて繋がりを育む、開かれたコミュニティスペースをつくりたい！仙台市の荒町に構えた宮城支局の古いビルを企業ボランティアさんとともにリノベーションし、2017年4月から『ワンダーアートスタジオ』として本格的な稼働を始めました。



この看板が目印！



03 震災遺児支援



震災遺児孤児支援を行う「あしなが育英会」「NPO 法人子どもグリーフサポートステーション」との連携事業として、震災遺児とご家族を対象としたプログラムを実施しました。夏休みとクリスマスの季節イベントとして実施。参加した親子に夢中になれるアートの時間をお届けしました。今後もコラボレーションが予定されています。



04 熊本応援活動の開始



益城町／木山仮設団地



西原村／山西小学校避難所

2016年4月に発生した熊本地震を受け、応援活動をスタートしました。5月に被災地入りし、震災以前から高橋のホスピタルアートでご縁のあった熊本大学医学部附属病院や、被害の大きかった益城町・西原村の避難所訪問からはじめ、現在は仮設住宅や児童クラブで応援活動を継続しています。

活動地域マップ



05 仮設住宅、災害公営住宅における継続活動



白河市／白河郭内仮設住宅



大船渡市／宮田仮設住宅

コミュニティの存続や再生を支える仮設住宅や災害公営住宅における活動は、今年度も65回以上実施しました。通い続けて来た仮設住宅の閉鎖にも立ち合い、住民さんたちのお別れと再出発を応援するイベントなども企画・開催しました。



石巻市／新立野復興住宅

メディア掲載

年	月	日	媒体
2016	4	29	福島民報
	5	2	福島民報
		2	福島民友
		13	ソーシャル・インベーション・マガジン! alterna
		20	仙台放送
	6	3	福島民報
		17	生活の友社 美術の窓
		18	毎日新聞
		24	熊本テレビ
	7	14	東北放送 P
		15	東海新報
		15	岩手日報
		30	河北新報
		31	福島民報
	8	17	石巻かほく
		24	石巻日日新聞
	9	22	東海新報
		25	東海新報
		27	岩手日日新聞
		30	東海新報
	10	8	河北新報リアスの風
		20	東京新聞
		30	岩手日報
	11	20	産経新聞
		22	朝日新聞
	12	18	東海新報
		18	毎日新聞
		19	熊本日日新聞
		26	福島民報
2017	1	6	東海新報
		12	岩手日日
		25	読売新聞
		25	中国新聞
		25	毎日新聞
		28	朝日新聞
		26	広島テレビ
	2	3	テレビユー福島
		5	福島民友
		3	福島民報
		25	毎日新聞
		25	読売新聞
	3	8	NHK ワールドテレビ
		8	NHK ワールドラジオジャパン
		25	神戸新聞
		26	熊本日日新聞
		26	テレビ熊本



サポーター

2016 年度も企業・団体・個人の皆さまから温かなご支援をいただき、
 現地活動に大切に活用させていただきました。心より御礼申し上げます。(順不同・敬称略)

助成

- 復興庁
- 大東建託グループ みらい基金
- 南相馬市 子育て応援基金
- 大塚商会 ハートフル基金
- 日本財団 熊本地震災害に関わる支援活動助成
- 企業メセナ SOMPO アート・ファンド
- WCRPフクシマコミュニティづくり支援プロジェクト
- 木口福祉財団
- 中央共同募金会 ボラサポ・九州
- 中央共同募金会
- 赤い羽根チャリティホワイトプロジェクト
- みやぎ生協こ〜ぶほっとわ〜く助成金

協賛

- モルガン・スタンレー
- リオ ティント ジャパン株式会社
- 株式会社第一製版
- シチズン時計株式会社
- JXTG ホールディングス株式会社
- 株式会社ジェーシービー
- 公益社団法人日本フィランソピー協会
- 東京玉翠会
- 小江戸大江戸トレニックワールド

ご寄附

- 守栄一
- 菊池清子
- 出口和子
- 瀬崎洋子
- 斉藤真一
- 松下佳正
- ほのぼの展 代表 宮里かをり
- 長谷幼稚園保護者御一同
- 田島敦子
- 大村恵
- 宮里喜久子
- 鈴木よしえ
- 大方智子
- 菊田孝宏
- 中道主税
- 滝井真智子
- 植松健
- 藤井礼子
- 菊地みどり
- 高橋康子
- 野木政宏
- 阿部千恵美
- 菊地誠
- 菊地ふみ
- 岡川圓
- 高野好真
- 笠木恵子
- 新野成隆
- 新野ユカ
- 山田百合子
- 明石伸子
- 橋本ダナ
- 前沢明枝
- 松本れい子
- 池田忠利
- 松宮道子
- 栗栖みゆき
- 菅野克広
- 柳田誠二
- 坪井利枝

- 富手裕子
- 佐藤潤
- 澤田克己
- 田村明子
- 石毛慎也

物品寄附

- 森雅子
- 宇津木正子
- 山岸美穂
- 三浦潤
- 小林多恵子
- 手芸屋とけし
- 曳地富江
- 三升谷真秀

企業のみなさまへ

CSR 活動を通して、ともに東北や熊本の復興を応援くださる
パートナー企業様を募集しています。
支援をご検討の際は、お問合せください。

- ・特定プログラムにおけるパートナーシップ
- ・特定地域におけるパートナーシップ
- ・子どもたちの絵や作品を起用したチャリティ商品の開発など



会員募集中

被災地はまだまだ応援が必要です。
私たちと一緒に東北や熊本を応援してください。
皆さまの温かなご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

◆年会費（子ども 2 人分の画材が購入できます。）

- ・個人…5,000 円
- ・18 歳以下…3,000 円

◆お振込み先

ゆうちょ銀行

記号：10140 番号：93560791

口座名：アーツ フォー ホープ

*お振込みの際は、お電話、FAX、メールで
お名前、ご住所、ご連絡先を事務局までお知らせ下さい。

たくさんのお便りをいただきました！



ARTS
for
HOPE



facebook



Homepage

ARTS for HOPE 東京本部

〒101-0021
東京都千代田区外神田 6-16-5-501
TEL : 03-6240-1525 FAX : 03-6240-1528
Email : artsforhope@gmail.com

www.artsforhope.info

岩手支局

〒029-2208 岩手県陸前高田市広田町字田端 4
Email : afhiwate@gmail.com

宮城支局

〒984-0073 宮城県仙台市若林区荒町172 第一旭ビル 2 階
Email : afhmiyagi@gmail.com

福島支局

〒975-0008 福島県南相馬市原町区本町 2-104
Email : afhminamisouma@gmail.com